

募集期間：平成30年8月21日～平成30年9月1日  
定員：20名（受講の可否は後日連絡いたします）

喀痰吸引等研修事業  
神奈川県委託研修

平成30年度	(第2回)
喀痰吸引等	第三号研修 (基本研修)
<b>&lt;難病特化型&gt;</b> 開催のお知らせ	

- ◆平成24年4月から「社会福祉士及び介護福祉士法」(昭和62年法律第30号)の一部改正により、介護福祉士及び一定の研修を受けた介護職員等は、医療や看護との連携による安全確保が図られていること等、一定の条件のもとで「たんの吸引等」の行為を実施できるようになりました。日本ALS協会神奈川県支部は、神奈川県患者団体として初めて登録研修機関として登録されました。
- ◆当支部主催の本研修会は、**神奈川県の委託を受けて主に難病患者や重度障害者等**に対して、安全かつ適切に喀痰吸引等を実施できる介護職員等を養成することを目的として、研修会を実施いたします。

【日時】平成30年9月15日(土) 10:00～19:30 (受付9:30～) <講義及び演習>  
【場所】ウィリング横浜 (横浜市・港南区)・10F 介護実習室1 (京浜急行・上大岡駅徒歩2分)  
【受講料】5,000円 (保険料込み) ※別途教材費 2,600円 (「喀痰吸引等研修テキスト」中央法規版)

申込方法：FAX または Eメール (ファイル添付) のいずれかの方法で受講申込書をお送りください。

<FAX: 045-330-6999> <E-mail: daihyo@als-kanagawa.org>

「日本ALS協会神奈川県支部 研修担当」宛

☆「受講申込書」は、メールにてご請求ください。(神奈川県支部ホームページよりダウンロードも可)

☆「実地研修」は、基本研修の修了後に対象利用者宅にて指導者(指導看護師等)のもと実施していただきます。

研修スケジュールの概要

		研修内容	研修講師
午前	講義	① 重度障害児・者等の地域生活等に関する講義	NPO法人 楽 理事長 柴田 範子 氏
		② 喀痰吸引等を必要とする重度障害児・者等の支援に関する講義 人工呼吸器に係る緊急時の対応及び危険防止に関する講義 経管栄養に係る健康状態の把握及び食と排泄(消化)に関する講義	国立病院機構 横浜医療センター 神経内科 部長 高橋 竜哉 氏
		③ 難病患者の在宅療養生活に関する講義	ALS協会支部長 岸川紀美恵氏 同 副支部長 村松 敬章 氏
午後	講義と演習	④ 喀痰吸引に関する講義と演習	旭訪問看護リハビリテーション 管理者 神門 賀子 氏 わかば訪問看護ステーション 看護師 栢沼 牧 氏 相模原市医師会訪問看護ステーション 課長 小堀 京子 氏 相模原市医師会訪問看護ステーション 主任 木村 伊津子 氏
		⑤ 経管栄養に関する講義と演習	
		(5人程度のグループに分けて行う)	
		筆記試験 (知識の習得の確認)	